

外遊びは生きる力の源

第1回 7月22日(日) 14:00~16:30

「外遊びからしか獲得できないこと」

第2回 7月29日(日) 14:00~16:30

「豊かな遊び環境とは」

講師:天野秀昭さん

(NPO法人 日本冒険遊び場づくり協会理事)

今の子どもたちは十分に遊べているでしょうか。
思いっきり自由に自分を発揮して遊ぶことのできる空間はあるでしょうか。

もしないとすればそれによって失われるものは
なんでしょう。

日本初の冒険遊び場「羽根木プレーパーク」の
初代プレイリーダーだった天野さんに
「なぜ遊びが重要なのか」

「子どもの育ちに本当に必要なことは何か」
をお聞きします。

子どもに関わる全ての人に向けてのお話です。

天野秀昭さんプロフィール
東京都葛飾区生まれ。
20歳のころ、自閉症児との出会いから『遊びの世界』の奥深さを実感。
1979年に開設された日本初の民官協働による冒険遊び場『羽根木プレーパーク』で初代の有給プレイリーダーを務め、その後、区内の3プレーパーク(世田谷・駒沢・烏山)開設を地域住民と行う。子どもが遊ぶことの価値を社会的に高め・普及し、実践するための2つのNPO法人『日本冒険遊び場づくり協会』『プレーパークせたがや』を立ち上げ理事を務めている。
2014年には幼稚園、保育園の屋外での遊びをより豊かなものにすることを目指して、『野育(のいく)』を推進する会』を発足し理事長を務める(現在は理事)
2016年には、遊びに関わる大人の育成する、一般社団法人「プレイワーク協会」を立ち上げ、理事を務めている。

参加費：無料 定員：40名

場所：キッズな大森(子ども家庭支援センター) 3階会議室
大森北4-16-5 (JR大森駅から徒歩約8分)

(保育はありませんが、後ろにお子さんと過ごせるスペースを用意してあります)

主催：子どもの遊びと地域の公園を考える会

問合せ・参加申し込み

TEL 090-3915-0988 (廣川)

定員オーバーした場合、お断りすることもあります。